

1月に立ち上げたプロジェクトは、週1回のペースで5月末までに17回の会議を開き 答申をまとめましたので、とりあえず その検討経過・答申の意図と 答申骨子概要を報告します。

【検討経過と答申の意図】

平成21年7月から様々な機会に 会員・議員・役員の皆さんから沢山の意見を頂きました。皆さんが捉えている会議所活動における問題点（現象）は非常に多岐にわたっており、又、長期にわたって継続している問題のため 原因は複雑ですが、その問題の本質を会議所運営（経営）の観点で分析すると、

- ①会議所と会議所活動（理念・使命、めざすべき姿、事業、他）に対する理解レベルがバラバラであること、或いは、理解不足であること、
- ②何をどのように進めるか（中期方針・計画、組織機能と役割）が明確でなく、ベクトル（方向と大きさ）が合っていないこと と集約できます。
- ③会員の皆さんから頂いた意見は、「この厳しい時代であるからこそ 信頼される会議所になくては」 の思いが詰っていました。

従って、検討プロジェクトでは、「会員・地域企業の発展、そして 地域産業・経済課題を解決する活動」をもっと活発化するために、「会議所組織をいかにして動かすか・より活発にさせるか」、言い方を変えると「組織を挙げて行動する仕組みや仕掛け」について検討してきました。

具体的には、組織として活動するためには 全員のベクトル（方向と大きさ）を合わせる事が重要ですので、会議所発足時からの「**会員主役という基本理念**」をもとに、

1. 企業の社訓・社呈に相当する「当会議所（活動）の理念・使命、めざすべき姿」について以前から実行してきたものを整理・明文化しました、
2. 「何を進めるか、即ち、中期的に重要な課題」と 「組織の誰がどのように進めるか、即ち、組織機能図と役割・期待」とを明確にしました、
3. 本答申を確実に前進させるため、活性化推進プロジェクト等を立ち上げる提案を盛り込みました。

◇答申をうけて、今後は、「地域にとってなくてはならない会議所」にむけて、正副会頭会議等にて検討し 会員・議員の皆様と意見交換をさせて頂きながら 具体的に展開して行きたいと思えます。

又、着実に展開する上で大切なことは、先ず ①この答申内容を会員・議員の皆様によく理解して頂くこと、そして、②出来ることから一つ一つ実行すること、そして又、③会員の皆様には 会議所事務局をうまく使っていただくことすなわち 会員主役の活動が大切である と考えています。

◇次ページに、答申の骨子概要を記しますので、意見・提言がありましたら、事務局へお願いいたします。

<メール(mcci@mcci.or.jp)か ファックス(0263-33-1020) >

松本地域経済活性化にむけ 議論から実行へ！

説明資料 H22.5

A. このままではあと10年で会議所はなくなる？

- * 議員・会員の皆さんからこんな意見を頂きました
- ・このままではあと10年で商工会議所はなくなる！
- ・会議所がなくなっても 誰も困らない！
- ・会議所の存在感は 低下している！
- ・会議所は 何をしているところ？
- ・会議所は 会頭と事務局が働けばよい？
- ・部会・委員会は 本来の活動をしているの？

B. 会議所はなくなっても良いですか？

* 皆さんの意見には、厳しい時代だからこそ「**信頼される会議所にしなくては**」の思いが詰っていました

C. 信頼される会議所にするには何が大事ですか？

* **部会・委員会活動を もっと活発にして、地域経済問題を解決する**（意見提言・建議）

D. もっと活発にするには どうすれば良いですか？

- * 誰が・何を・どう進めるか等 全員の意識を合わせる
- ① 会議所の「**理念・使命、めざす姿**」を共有
- ② **地域の重要経済課題を解決する**
- ③ **誰が何をどのように進めるかを明確に**

E. 今後は どう進めますか

- * 各組織が、自主的に**活動をステップアップ**する
- ・部会は、会員交流・親睦 → 研修（勉強・講演） → 業種課題の調査・研究 → **意見・提言**
- ・委員会は、会議所課題の調査・研究 → **意見・提言**
- * 各組織が、活性化推進プロジェクト or テーマ別推進プロジェクトを立上げ進める、
- ・プロジェクトにはやる気のある一般会員・若手会員にも参画してもらう

① 会議所の基本方針を共有する

- ◇ **理念**（行動の基本的方針）
「**貢献、自主・自立、参画、挑戦**」
- ◇ **使命**（存在意義、ミッション）
 - ① **地域経済課題の解決を図る**
 - ② 企業を成長・発展させる
- ◇ **めざす姿**（ビジョン）
「**信頼される会議所**」
「**行動する会議所**」

② 地域の重要経済課題（例示）

- ・元気な企業に向け会員同士で取り組める相互研鑽事業は
- ・魅力ある個店・特徴ある商店街づくりの現状課題を明確にし 会議所では何を実施すべきか
- ・2008年3月策定の工業ビジョンの実現にむけて3年次チェックと今後の進め方再整理
- ・観光ビジョンの検討と 会議所の役割・進め方
- ・健全な建設業の育成にむけて 商工会議所の対応
- ・会員主役の商工会議所に向けて 一般会員も参加する仕組みと仕掛け

